

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション  
コード番号 6392 URL <http://www.yamadacorp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 豊雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 武田 守征

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

TEL 03-3777-5101

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,403	△42.6	△100	—	△113	—	△95	—
21年3月期第1四半期	2,445	—	181	—	192	—	102	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△8.00	—
21年3月期第1四半期	8.54	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	9,611	4,685	38.7	311.25
21年3月期	10,096	4,808	37.7	318.38

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 3,723百万円 21年3月期 3,809百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.00	—	2.00	5.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	3,550	△26.6	△120	—	△140	—	△150	—	△12.53
通期	7,500	△9.6	△90	—	△130	—	△140	—	△11.70

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	12,000,000株	21年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	35,866株	21年3月期	35,866株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	11,964,134株	21年3月期第1四半期	11,967,443株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、昨年度後半からの世界的な金融危機の影響は根強く、引き続き厳しい状況が続いております。一部には底入れの兆しが見え出したとはいうものの、回復に向けた動きは鈍く、民間設備投資等は低迷が続いており、回復局面は見えない環境で推移しております。

このような状況の中で当社グループは、生産、販売、在庫の管理を徹底し、計画的な減産に取り組むとともに、従来に増してコストの削減を推進し、財務体質の一層の強化に取り組んでおります。

当社グループの当第1四半期の連結売上高は1,403百万円（前年同四半期比△1,042百万円、△42.6%減）の大幅な減収となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は406百万円（前年同四半期比△296百万円、△42.2%減）となりました。減少の主な要因は、ルブリケーター、ハンド・バケットポンプ機器等であります。インダストリアル部門は771百万円（前年同四半期比△693百万円、△47.3%減）となりました。減少の主な要因は、当社の主力製品でありますダイアフラムポンプ、工業用ポンプ等、大幅な減少であります。その他の部門は、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などであり224百万円（前年同四半期比△52百万円、△18.8%減）となりました。

利益面では、低コスト構造の構築、経費の削減をはじめ、原価低減に鋭意努力いたしましたが、売上高の大幅な減少が要因となり、営業損失100百万円（前年同四半期比△282百万円、△155.4%減）、経常損失113百万円（前年同四半期比△305百万円、△158.9%減）となりました。この結果、当第1四半期の四半期純損失は95百万円（前年同四半期比△197百万円、△193.7%減）となり、当第1四半期は前年同四半期比減収減益となりました。

当第1四半期における所在地別セグメントの業績は、日本における外部顧客に対する売上高は、前年同四半期比736百万円減少の965百万円、営業利益は前年同四半期比251百万円減少の△144百万円となりました。米国における外部顧客に対する売上高は、前年同四半期比182百万円減少の307百万円、営業利益は前年同四半期比38百万円減少の18百万円となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は、前年同四半期比123百万円減少の130百万円、営業利益は前年同四半期比33百万円減少の4百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ484百万円減少し9,611百万円となりました。流動資産の減少（△465百万円）の内訳は、受取手形及び売掛金の減少（△290百万円）、たな卸資産の減少（△149百万円）が主な要因であります。固定資産の減少（△18百万円）の内訳は、投資その他の資産は増加（60百万円）しましたが、有形固定資産が減少（△76百万円）したのが主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ361百万円減少し4,926百万円となりました。支払手形及び買掛金の減少（△388百万円）が主な要因であります。

この結果、純資産合計は前連結会計年度末比123百万円減少し4,685百万円となり、自己資本比率は38.7%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ52百万円増加し1,001百万円となりました。

当四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは144百万円（前年同四半期比522百万円の減少）の純支出となりました。主なマイナス要因は、税金等調整前四半期純損失112百万円、仕入債務の減少額378百万円などであり、主なプラス要因は、売上債権の減少額368百万円、たな卸資産の減少額149百万円などであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは2百万円（前年同四半期比46百万円の増加）の純収入となりました。主なプラス要因は、定期預金の払戻による収入37百万円であり、主なマイナス要因は、有形固定資産の取得による支出17百万円などであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは35百万円（前年同四半期比85百万円の減少）の純収入となりました。この主な要因は、長短借入金の借入により298百万円の収入はありましたが、長短借入金の返済により244百万円支出したこと、また、配当金の支払により18百万円を支出したこと等によりあります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、第1四半期の実績を基に色々と対策を練っておりますが、依然として先行き不透明感を払拭するにはいたらず、予断を許さない状況は続くものと予想されます。当社グループあげて営業活動に注力するとともに、さらなる経営の合理化を図ってまいります。

なお、現時点では平成21年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債については、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定して算定しております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,090,731	1,073,088
受取手形及び売掛金	1,162,619	1,453,604
有価証券	50,610	50,587
商品及び製品	1,242,011	1,296,240
仕掛品	392,630	428,858
原材料及び貯蔵品	620,524	679,380
その他	170,318	211,597
貸倒引当金	△51,103	△49,517
流動資産合計	4,678,342	5,143,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,669,764	1,695,717
土地	1,613,073	1,611,446
その他(純額)	559,581	611,420
有形固定資産合計	3,842,419	3,918,584
無形固定資産	157,885	160,617
投資その他の資産	933,245	873,182
固定資産合計	4,933,550	4,952,384
資産合計	9,611,893	10,096,224
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	634,920	1,023,797
短期借入金	427,863	365,049
1年内償還予定の社債	950,000	950,000
1年内返済予定の長期借入金	305,762	293,411
未払法人税等	8,654	17,691
賞与引当金	86,356	122,081
その他	221,776	216,267
流動負債合計	2,635,333	2,988,298
固定負債		
長期借入金	1,007,777	1,028,380
退職給付引当金	657,511	645,343
役員退職慰労引当金	272,450	270,350
負ののれん	79,491	80,714
その他	274,298	274,959
固定負債合計	2,291,529	2,299,748
負債合計	4,926,862	5,288,046

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	56,750	56,750
利益剰余金	3,074,524	3,194,218
自己株式	△7,887	△7,887
株主資本合計	3,723,388	3,843,081
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	90,426	60,456
為替換算調整勘定	△89,918	△94,376
評価・換算差額等合計	507	△33,919
少数株主持分	961,134	999,014
純資産合計	4,685,030	4,808,177
負債純資産合計	9,611,893	10,096,224

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	2,445,796	1,403,275
売上原価	1,490,361	892,157
売上総利益	955,434	511,117
販売費及び一般管理費	773,649	611,870
営業利益又は営業損失(△)	181,785	△100,752
営業外収益		
受取利息	148	325
受取配当金	8,975	5,537
負ののれん償却額	1,222	1,222
為替差益	29,284	—
その他	5,179	3,553
営業外収益合計	44,810	10,639
営業外費用		
支払利息	17,840	13,408
売上割引	15,259	3,924
為替差損	—	5,490
その他	1,228	312
営業外費用合計	34,328	23,135
経常利益又は経常損失(△)	192,267	△113,247
特別利益		
貸倒引当金戻入額	985	—
国庫補助金	—	8,186
補助金収入	6,873	5,165
特別利益合計	7,858	13,351
特別損失		
固定資産処分損	477	17
その他	—	12,696
特別損失合計	477	12,713
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	199,649	△112,610
法人税、住民税及び事業税	56,942	11,507
法人税等調整額	27,032	9,490
法人税等合計	83,974	20,998
少数株主利益又は少数株主損失(△)	13,461	△37,880
四半期純利益又は四半期純損失(△)	102,213	△95,728

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	199,649	△112,610
減価償却費	107,765	85,858
負ののれん償却額	△1,222	△1,222
受取利息及び受取配当金	△9,124	△5,863
支払利息	17,840	13,408
売上債権の増減額(△は増加)	250,163	368,544
たな卸資産の増減額(△は増加)	△132,261	149,025
仕入債務の増減額(△は減少)	148,987	△378,665
割引手形の増減額(△は減少)	△56,414	△75,000
その他	△104,256	△169,383
小計	421,125	△125,909
利息及び配当金の受取額	9,124	5,863
利息の支払額	△15,949	△12,639
法人税等の支払額	△36,531	△22,748
法人税等の還付額	—	10,593
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>377,769</b>	<b>△144,840</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△5,601	△5,611
定期預金の払戻による収入	2,891	37,889
有形固定資産の取得による支出	△46,193	△17,468
有形固定資産の売却による収入	874	—
投資有価証券の取得による支出	△337	△10,520
その他	4,231	△1,661
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△44,133</b>	<b>2,627</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	272,721	198,773
短期借入金の返済による支出	△95,403	△136,322
長期借入れによる収入	20,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△69,783	△108,080
配当金の支払額	△2,837	△18,204
少数株主への配当金の支払額	△3,000	—
その他	△327	△271
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>121,368</b>	<b>35,893</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,800	158,962
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	463,805	52,643
現金及び現金同等物の期首残高	1,232,071	948,625
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,695,876	1,001,268



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)において、当社及び連結子会社は給油機器及びその関連製品の製造・販売を行っており、同一事業種類の売上高及び営業利益の金額がそれぞれ全セグメントの売上高及び営業利益の合計額の90%を超えており、他に開示の対象とすべきセグメントが存在しないため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

	日本 (千円)	米国 (千円)	オランダ (千円)	計(千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,702,162	489,533	254,100	2,445,796	—	2,445,796
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	384,120	10,960	5,921	401,002	(401,002)	—
計	2,086,283	500,493	260,022	2,846,799	(401,002)	2,445,796
営業利益	106,530	56,949	38,560	202,040	(20,255)	181,785

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	日本 (千円)	米国 (千円)	オランダ (千円)	計(千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	965,753	307,364	130,157	1,403,275	—	1,403,275
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	117,499	5,163	681	123,344	(123,344)	—
計	1,083,253	312,527	130,839	1,526,620	(123,344)	1,403,275
営業利益又は営業損失(△)	△144,867	18,743	4,571	△121,552	20,800	△100,752

(注) 国又は地域の区分の方法は、連結会社の所在する国別によります。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	北米	欧州	その他	合計
海外売上高（千円）	417,191	253,277	325,496	995,965
連結売上高（千円）				2,445,796
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	17.1	10.3	13.3	40.7

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	北米	欧州	その他	合計
海外売上高（千円）	268,921	126,954	124,087	519,963
連結売上高（千円）				1,403,275
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	19.2	9.1	8.8	37.1

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度によります。
2. 各区分に属する主な国又は地域…………北米 : 米国、カナダ  
欧州 : ドイツ、スペイン、フランス  
その他：東南アジア他
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高の合計（ただし、連結会社間の内部売上高を除く）であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。